

## 安全データシート(SDS)

作成 2020年11月16日

## 1. 製品及び会社情報

## 製品識別

製品名 SILKOLENE CYCLE WET LUBE

## 物質又は混合物の推奨用途及び推奨できない用途

 推奨使用用途 潤滑剤  
 推奨しない使用用途 推奨使用用途以外の使用

## 安全データシートの供給業者の詳細

 製造/販売業者 FUCHS LUBRICANTS (UK) PLC.  
 住所 New Century Street Hanley Stoke-on-Trent, Staffordshire, ST1 5HU UK  
 電話番号 +44 (0) 1782 203700

 お問い合わせ先 Product Safety department  
 電話番号 +44 (0) 1782 203700  
 電子メール(担当者) product.safety@fuchs-oil.com

緊急連絡先 UK NHS: Dial 111. Ireland NPIS: Dial +353 1 8092566

## 2. 危険有害性の要約

## 物質又は混合物の分類

本製品は regulation (EU) 1272/2008 (CLP)より危険物として分類されていませんが、ラベル付けをする必要はありません。

## 危険性の概要

物理化学的危険性 利用可能な情報はありません。

## ラベル要素

 EUH208: トルトリアゾール誘導体を含有しています。アレルギー反応を引き起こす可能性があります。  
 EUH210: 要請により安全データシートを提出します。

## その他の危険性

通常の注意事項(項目 7)と保護具(項目 8)が適応されている場合、鉱物油製品や化学製品の取り扱いによる、特別な危険性は知られていません。  
 製品を環境中に放出しないで下さい。

## 3. 組成、成分情報

## 混合物

一般情報 生分解性エステル化合物と特殊添加剤の混合物

物質名	識別子	含有割合 (%)	REACH Registration No.	備考
オレイン酸誘導体	EINECS:203-749-3	0.10 - <1.00	01-2119488991-20	
トルトリアゾール誘導体	EINECS:939-700-4	0.10 - <1.00	01-2119982395-25	

\*気体の場合を除き、全ての含有割合は重量パーセントです。

## 分類

物質名	識別子	分類	
オレイン酸誘導体	EINECS:203-749-3	CLP	Eye Dam. 1;H318, Aquatic Acute 1;H400, Acute Tox. 4;H332, Skin Irrit. 2;H315
トルトリアゾール誘導体	EINECS:939-700-4	CLP	Skin Irrit. 2;H315, Skin Sens. 1B;H317, Aquatic Acute 1;H400, Aquatic Chronic 2;H411

CLP: Regulation No. 1272/2008.

## 4. 応急措置

## 一般情報

衣類に付着した場合は速やかに着替えて下さい。  
 衣類を乾燥させる場合は製品を完全に除去して下さい。

## 吸入した場合

新鮮な空気を確保して下さい。  
 症状が現われた場合は医師の診断を受けて下さい。

## 皮膚に付着した場合

皮膚に付着した場合、石鹸と水で洗い流して下さい。  
 皮膚の炎症が続く場合は医師の診断を受けて下さい。

## 眼に入った場合

眼に入った場合は、多量の水で注意深く洗浄して下さい。  
 症状が続く場合は、医師の手当てを受けて下さい。

## 飲み込んだ場合

気分が悪い場合は医師に相談して下さい。  
 無理に吐かせないで下さい。

## 治療(医師へのアドバイス)

症状に適した治療をして下さい。  
 眼や皮膚に刺激性を生じる可能性があります。

## 5. 火災時の措置

## 消火剤

## 適切な消火剤

粉末消火剤, 二酸化炭素消火剤, 霧状の水  
 大規模火災の場合は耐アルコール泡消火剤/界面活性剤入りの水の霧状噴霧

## 不適切な消火剤

水の棒状噴射

## 製品から生じる特別な危険

有機物の火災ガスは常に呼吸毒として分類する必要があります。

## 消防士への情報

## 消防士への保護具

自給式空気呼吸器を使用して下さい。  
 消火活動に適した保護具を着用して下さい。

## 追加情報

火災の危険にさらされた容器は霧状の水で冷却して下さい。  
 大規模火災の場合は泡消火剤を推奨します。  
 火災の残渣物/汚染された消火用水は、各地域の法規制に従って廃棄して下さい。

## 6. 漏出の措置

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時の措置

#### 一般情報

十分な換気を確保して下さい。  
着火源を遠ざけて下さい。  
皮膚や眼への接触を避けて下さい。  
ガス/蒸気/エアロゾル/の吸入を避けて下さい。  
適切な保護具を着用して下さい。  
製品の漏れやこぼれによる滑り転倒の危険に注意して下さい。  
危険性が無い場合は、油障壁等で流出を塞ぎ止めて下さい。

#### 環境に対する注意事項

排水、地下水、河川等に流出させないで下さい。  
土壌/地面に流出させないで下さい。  
漏洩時は、関連機関に報告して下さい。

#### 清掃除去方法

回収/廃棄に適した容器に回収して下さい。  
吸着材(例:砂, おがくず, 汎用バインダー, 珪藻土)で残留物を回収して下さい。  
使用済みの吸着物質は、各地域の法規制に従って廃棄して下さい。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 安全に取扱うための注意事項

#### 安全に取扱うための情報

化学製品を取り扱う際の一般的な予防措置を行って下さい。

#### 一般的な保護対策

眼や皮膚との接触を避けて下さい。  
ガス/蒸気/エアロゾルを吸入しないで下さい。

#### 適切な衛生対策

製品で汚染された布はズボンのポケットに入れたままにしないで下さい。  
化学製品を取り扱う際の一般的な産業衛生規則を遵守して下さい。  
作業場での飲食, 喫煙, 薬の服用は禁止して下さい。  
汚れた衣服は直ちに交換して下さい。  
換気の良い場所で作業をして下さい。  
飲食物を作業場に保管しないで下さい。  
休憩時や作業後は手や皮膚を洗浄して下さい。  
皮膚の保護クリームを使用して下さい。

#### 火災や爆発への予防対策

製品は可燃性です。  
一般的な火災予防規則に注意を払って下さい。

### 混触危険物質を含む保管方法

#### 保管所と容器への規定

土壌への浸透を予防して下さい。

#### 混触危険物質

強酸化剤, 強酸, 強塩基

#### 保管に関する追加情報

食糧と同じ場所に保管しないで下さい。  
製品の容器に密閉して保管して下さい。  
換気の良い冷暗所に保管して下さい。  
開封や取扱には注意して下さい。  
熱や直射日光から避けて保管して下さい。

乾燥した場所に保管して下さい。

## 8. 暴露防止及び保護措置

 制御パラメーター  
 職業暴露限界

暴露限界値が規定されている成分は含有していません。

暴露制御

呼吸器の保護

必要に応じて使用して下さい。

手の保護

PVC の手袋を着用して下さい。

眼の保護

保護眼鏡

その他の保護

 一般的な化学工業用の作業服  
 保護具は、保護具メーカーと協議して選定して下さい。

熱による危険性

特別な危険性は知られていません。

適切な技術管理

十分な換気を確保するために、必要に応じて換気装置を作業場に設置して下さい。

## 9. 物理的及び化学的性質

物理化学的特性に関する情報

	値	試験方法	備考
物理的状态	液体		
形状	液体		
色相	赤色		
臭い	マイルド		
pH	適用外		
沸点	データ無し		
凝固点	適用外		
引火点	201°C		
蒸発速度	適用外		
可燃性 (固体, ガス)	データ無し		
蒸気圧	適用外		
蒸気密度	適用外		
密度 15°C	0.92 g/cm <sup>3</sup>		
水への溶解性	難溶		
その他への溶解性	データ無し		
分配係数 n-オクタノール/水 (log P O/W)	適用外		
自己発火温度	データ無し		
分解温度	データ無し		
粘度 40°C	40 mm <sup>2</sup> /s		
酸化性	データ無し		
爆発性	データ無し		
その他の情報	データ無し		

10. 安定性及び反応性	
反応性	通常の使用条件下では安定です。
化学安定性	通常の使用条件下では安定です。
有害な反応の可能性	通常の使用条件下では安定です。
避けるべき条件	通常の使用条件下では安定です。
避けるべき物質	強酸化剤, 強酸, 強塩基
危険な分解生成物	熱分解や燃焼時は、酸化炭素やその他の有毒ガス、又は蒸気を放出する可能性があります。
11. 有害性情報	
急性毒性	
経口	
製品	利用可能な急性毒性情報より、区分外
特定物質	
オレイン酸誘導体	LD <sub>50</sub> (ラット): 9,200 mg/kg
トルトリアゾール誘導体	LD <sub>50</sub> (ラット、雌、雄): 3,313 mg/kg (OECD 401)
経皮	
製品	利用可能な急性毒性情報より、区分外
特定物質	
トルトリアゾール誘導体	LD <sub>50</sub> (ラット): >2,000 mg/kg (OECD 402)
吸入	
製品	利用可能な急性毒性情報より、区分外
特定物質	
オレイン酸誘導体	LC <sub>50</sub> (ラット,4h): 1.37 mg/l ダスト、ミスト、ヒューム
皮膚腐食性/刺激性	
製品	利用可能な情報より、分類基準を満たしません。
特定物質	
オレイン酸誘導体	OECD 404 (ラビット): 刺激性あり
トルトリアゾール誘導体	(ラビット): 刺激性あり
重篤な眼の損傷/眼刺激性	
製品	利用可能な情報より、分類基準を満たしません。
特定物質	
トルトリアゾール誘導体	OECD 405(ラビット): 刺激性なし
呼吸器/皮膚感作性	
製品	皮膚感作性: 利用可能な情報より、分類基準を満たしません。 呼吸器感作性: 利用可能な情報より、分類基準を満たしません。
特定物質	
オレイン酸誘導体	感作性なし(モルモット); OECD 406

トルトリアゾール誘導体 OECD 406-1(モルモット);感作性あり

上記以外の有害性情報はありません。

## 12. 環境影響情報

### 急性毒性

製品 利用可能な情報より、分類基準を満たしません。

### 魚

#### 特定物質

オレイン酸誘導体 LC<sub>50</sub> (魚, 96h): 3.2-4.6 mg/l

トルトリアゾール誘導体 LC<sub>50</sub> (魚, 96h): 1.3 mg/l (OECD 203)

### 水生無脊椎毒物

#### 特定物質

オレイン酸誘導体 EC<sub>50</sub> (ミジンコ, 48h): 0.53 mg/l

トルトリアゾール誘導体 EC<sub>50</sub> (ミジンコ, 48h): 2.05 mg/l (OECD 202)

### 慢性毒性

製品 利用可能な情報より、分類基準を満たしません。

### 水生植物への毒性

#### 特定物質

オレイン酸誘導体 EC<sub>50</sub> (Alga, 72h): 5.1 mg/l

トルトリアゾール誘導体 EC<sub>50</sub> (Alga, 72h): 0.976 mg/l (OECD 201)

### 残留性と分解性

#### 生分解性

製品 適用外

#### 特定物質

オレイン酸誘導体 85% (28d, OECD 301B)

トルトリアゾール誘導体 容易に分解しない

### 生態蓄積性

#### 製品

適用外

### 土壌での移動性

適用外

PBT 及び vPvB の評価結果 本製品は、PBT / vPvB の基準を満たす物質を含有していません。

その他の有害性 データ無し

Water Hazard Class WGK 1: slightly water-endangering.

上記以外の有害性情報はありません。

## 13. 廃棄上の注意

## 廃棄物処理方法

製品の推奨

各地域の法規制に従って廃棄して下さい。

容器の推奨

完全に空にした容器は再利用できる場合があります。  
ワンウェイ容器は各地域の法令に従って廃棄して下さい。

一般情報

最終使用者/所有者が各地域の法規制に従って適切に廃棄して下さい。

## 14. 輸送上の注意

## ADR/RID

UN 番号

—

UN 商品名

—

輸送危険分類

Class:

Non-dangerous goods

Label(s):

—

Hazard No. (ADR):

—

容器等級

—

環境への有害性

—

使用者への特別な注意事項

—

## ADN

UN 番号

—

UN 商品名

—

輸送危険分類

Class:

Non-dangerous goods

Label(s):

—

容器等級

—

環境への有害性

—

使用者への特別な注意事項

—

## IMDG

UN 番号

—

UN 商品名

—

輸送危険分類

Class:

Non-dangerous goods

Label(s):

—

EmS No.:

—

容器等級

—

環境への有害性

—

使用者への特別な注意事項

—

## IATA

UN 番号

—

UN 商品名

—

輸送危険分類

Class:

Non-dangerous goods

Label(s):

—

容器等級

—

環境への有害性

—

使用者への特別な注意事項

—

Annex II of MARPOL73/78 及び the IBC Code によるバルク輸送： 適用外

#### 15. 適用法令

物質または混合物のための安全、健康、環境の特別な法律/規制

##### EU Regulations

Regulation (EC) No. 2037/2000 Substances that deplete the ozone layer: 無し

Regulation (EC) No. 850/2004 on persistent organic pollutants: 無し

化学安全性アセスメント 利用可能な情報はありません。

##### 日本の法律

消防法	危険物第4類 第4石油類
毒物及び劇物取締法	非該当
PRTR 法	非該当
労働安全衛生法 名称等を通知すべき危険物及び有害物	非該当

日本の法律については、現時点での製造元からの情報をもとに判断しています。

今後新たな知見や情報が判明した場合、上記の情報について変更が生じる可能性があります。

#### 16. その他の情報

訓練方法 この SDS を参照して下さい。

使用と制限の推奨 国内, 国外に関する化学物質の法規制を遵守して下さい。  
警告情報を遵守し指示に従って使用して下さい。

追加情報 カタログを参照して下さい。

##### 項目 2,3 に記載の H-statements

H315	皮膚刺激
H317	アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ
H318	重篤な眼の損傷
H332	吸入すると有害
H400	水生生物に強い毒性
H411	長期的影響により水生生物に毒性

##### 記載内容の問い合わせ先

会社名	フックスジャパン株式会社
住所	三重県伊賀市大内字三郎谷408-3
担当部門	技術部
電話番号	0595-20-1114
ファックス番号	0595-20-1056

##### 改訂履歴

作成 2020年11月16日(翻訳)

##### 記載内容の取扱い

この SDS にある情報は、現在知りうる知識を基に、安全の観点から当該製品について述べたものです。

全ての資料や文献を調査したわけではないため情報の漏れや、新しい知見の発見や従来の説の訂正により内容に変更が生じることがあります。



重要な決定事項にご利用される場合は、事前に試験等によって確かめられることをお勧めします。

含有量、物理化学的性質、製品特性等の情報は保証するものではありません。

注意事項等は、通常的な取扱いを対象としたもので、特殊な取扱いについては別途確認して下さい。

現場責任者は製品の取扱いについて、十分に現場作業の方々に教育を行って下さい。

本 SDS は、輸入先の英文 SDS (SILKOLENE CYCLE WET LUBE: Revision Date: 09.03.2017) をもとに作成しています。